

文科省の松尾参事官が資料 3-3-1(平成 22 年度予算)を 2 分半で説明した後、質問は無かった。続いて金子補佐が宇宙開発の現状報告を行い、更に第 2 回の議事録が承認された。

松尾参事官:

資料は 3-3-1 号で御座いますが、A4 二枚紙で、平成 22 年度予算の政府原案に於きます、宇宙関係予算について。これあの、昨日付で宇宙開発戦略本部の事務局が取り纏めたもので御座いますが、ご報告申し上げたいと思います。

先ず、一枚目、真ん中辺に書いて御座いますが、合計額書いて御座います。「全府省合計」と云って、アンダーラインが引いてあるところですが、3390 億円、対前年度、今年度比 90 億円の減、パーセントで言いますと 2.6%の減と云う事で御座います。唯あの、一番下に小さい字で御座いますが、脚注として書いて御座いますが、本年度の第 2 次補正予算案に、先週あの、宇宙開発利用課長からも文科省の予算の中で報告御座いましたけれども、51 億円 2 次補正予算案で計上されておりますので、敢えてこれを足すと云う事を致しますと、21 年度から 22 年度に向けまして、1.1%の減と云う数字にはなります。

で、1 頁おめくり頂きます、府省別の内訳で御座いますが、此処の数字の見方で御座いますが、例えば内閣官房の処に 63,638 と書いて御座いますが、右下に書いて御座いますが、これ全部百万円単位の数字で御座います。数字で裸で書いてあり

ますのが平成 22 年度予算案の数字で御座いまして、括弧の中に、内閣官房で言いますと 689 と書いて御座いますが、これは対 21 年度予算比での増減が此処に百万円単位で書いてある、斯う云う数字の見方御座います。

左下の処に先ず文部科学省と云うのが御座いますが、先程申し上げました通り宇宙開発利用課長から先週ご報告御座いましたが、対今年度比 112 億円減の 1854 億円と云う事になって御座います。しつこい様ですけども、欄外に書いて御座いますが、文部科学省に第 2 次の補正予算案で 51 億円が別途計上されていると云う状態で御座います。

文部科学省の一つ上に総務省御座います。対今年度比で約 1.9 億円減の 44 億円、それから右側に行きまして真ん中辺、上から三つ目に経産省御座いますが、対今年度比約 3 億円減の 91 億円、それから国交省さん、21 年度比約 7 億円減の 110 億円と云う予算が計上されて居ります。

以上で御座います。

池上委員長:御座いませんか? 前回の佐野課長の方からの報告と併せてご覧になって頂きますと、今日本全体どうなってるかってのが分かります。まあ斯う云う話で。...では、どうも有り難う御座いました。(現状報告に進んだ。)